

令和4年度第5回大分市上下水道事業経営評価委員会議事録（要旨）

● 日 時 : 令和5年2月15日（水） 午後1時24分～午後2時30分

● 場 所 : 上下水道局5階 大会議室

● 出席者 :

【 委 員 】 林勇貴委員長、荒金一義副委員長、秦野真郎委員、木内純子委員、
岩崎美紀委員、岐津桂一委員、新垣幸代委員、谷川真奈美委員（計8名）

【 事務局 】 古城上下水道部長、首藤上下水道部審議監、衛藤上下水道部次長
安東経営企画課長、笠置営業課長、秦総務課参事
奥家水道維持管理課長、木元水道整備課長、足立浄水課長
泥谷下水道整備課長、三重野下水道施設管理課長
（経営企画課）狩生主査、松本、和田、岡本、井ノ口、
佐藤参事補、横江、南（計19名）

● 次 第 : (1) 開会
(2) 議事
① 大分市上下水道事業経営戦略の見直し（案）
(3) 閉会

●議事に係る質疑応答、意見

1 経営ビジョンへの意見及び回答（資料①）

- （番号12）経営ビジョン79頁『10年に1度の降雨、5年に1度の降雨』という記述内容が分かりづらい。

10年に1度起こりうる規模の降雨量、といった意味ですが、記述をより平易にすることを検討します。

- （番号19）経営ビジョン72頁の「経営ビジョンとSDGsの関連表」において『9産業と技術革新の基礎をつくろう』は強靱に区分されているが、持続の意味もあるのではないか。『11住み続けられるまちづくりを』は持続に区分されているが、強靱の意味もあるのではないか。

見直しを検討いたします。

- （番号16）経営ビジョン63頁の『水道GLP』を巻末の用語集に記載してください。

記載します。

- （その他）経営ビジョン73、74、77頁の投資・財政計画の表中の空欄について、数値“0”か該当なし“-”を記入しては。

表記するよう検討します。

- （概要版）経営ビジョン概要版2頁にある各数値の推移変動が見えにくいので、縦軸を部分拡大するなどして変動幅を大きくして見えやすくしてほしい。

改善します。

2 大分市上下水道事業経営戦略の見直しについて（資料②）

- 【上下水道事業共通】④の技術継承の取組みについて、ノウハウをマニュアルとして整備するなど、暗黙知から形式知にするような取組みや方針を具体的に明文化するべきでは。

表記し改善します。

- 【公共下水道事業】②のストックマネジメント計画とは。

老朽化する施設の現況を調査し、その健全度を検証しながら目標耐用年数まで施設を有効利用しようとするものです。また、調査情報をもとに事業費を平準化するための維持管理・更新の方針・計画を立案しています。

- 災害への備えについて、地域住民と連携して訓練等を実施することを方針とするよう希望します。

現在も災害を想定した訓練を市と地域が実施するときに、上下水道局も参加しています。経営ビジョンの取組では、地域住民等と合同防災訓練を実施し災害時の協力体制の強化を図ることとしています。